

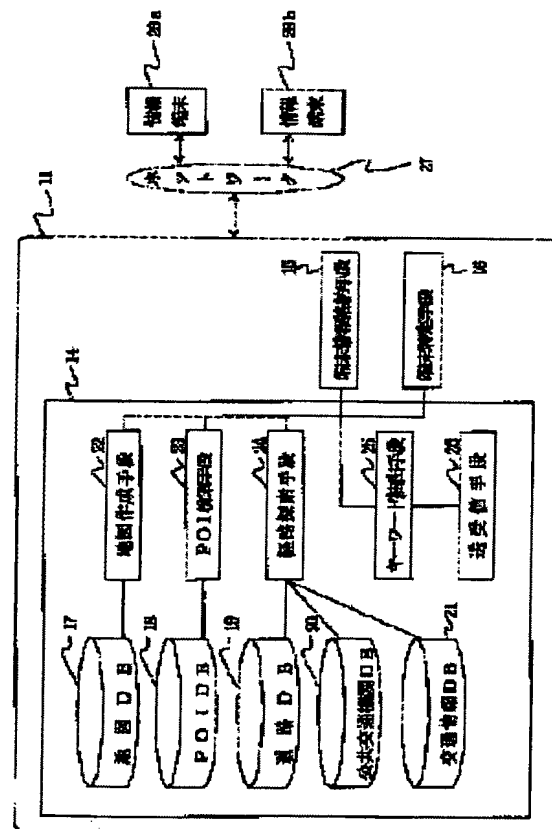
MESSAGE EXCHANGE SYSTEM

Patent number: JP2002334139
Publication date: 2002-11-22
Inventor: YAMAMOTO YUKIO; SHIBATA YUMI; NAITO MITSUHIRO; SAKAKIBARA SEIJI; KURAUCHI NAOYUKI
Applicant: AISIN AW CO
Classification:
 - International: G06F17/60; G01C21/00; G06F13/00; G06F17/30; G08G1/0969; H04B7/26
 - european:
Application number: JP20010139292 20010509
Priority number(s): JP20010139292 20010509

Report a data error here

Abstract of JP2002334139

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable an operator to easily and exactly grasp a key point of a received electronic mail and to enable even a transmitter of the electronic mail to grasp necessary information by extracting a keyword such as time form the received electronic mail, displaying it on a map and replying that arrival is delayed to the transmitter of the electronic mail when estimated arrival time is delayed in comparison with desired arrival time. **SOLUTION:** This message exchange system is provided with a map information storage means to store map information, a transmitting/receiving means 26 capable of transmitting/receiving the electronic mail to which positional information of a destination is attached, a keyword extracting means 25 to extract the time keyword from the electronic mail and a display control means to make a display means display the time keyword and the destination so that they are displayed on a map.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-334139

(P2002-334139A)

(43) 公開日 平成14年11月22日 (2002. 11. 22)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード (参考)
G 0 6 F 17/60	1 1 2	G 0 6 F 17/60	1 1 2 E 2 F 0 2 9
G 0 1 C 21/00		G 0 1 C 21/00	C 5 B 0 7 5
G 0 6 F 13/00	6 0 5	G 0 6 F 13/00	6 0 6 P 5 H 1 8 0
	6 2 5		6 2 5 5 K 0 6 7
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 G

審査請求 未請求 請求項の数10 O L (全 12 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-139292(P2001-139292)

(22) 出願日 平成13年5月9日 (2001. 5. 9)

(71) 出願人 000100768

アイシン・エイ・ダブリュ株式会社

愛知県安城市藤井町高根10番地

(72) 発明者 山本 幸夫

愛知県岡崎市岡町原山6番地18 アイシ

ン・エイ・ダブリュ株式会社内

(72) 発明者 柴田 由美

愛知県岡崎市岡町原山6番地18 アイシ

ン・エイ・ダブリュ株式会社内

(74) 代理人 100116207

弁理士 青木 俊明 (外2名)

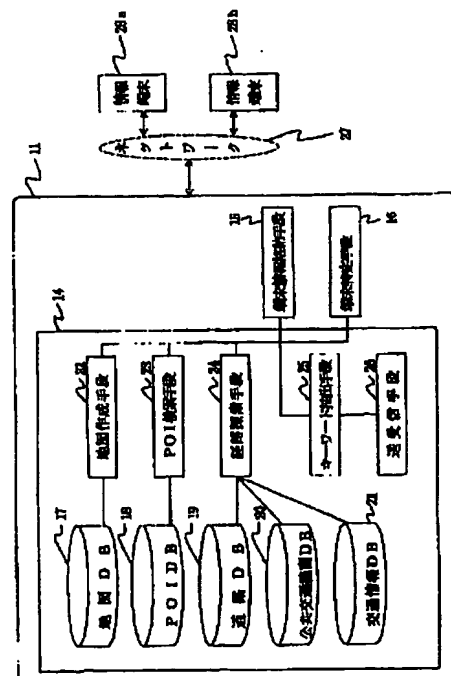
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 メッセージ交換システム

(57) 【要約】

【課題】受信した電子メールから時刻等のキーワードを抽出して地図上に表示させるとともに、到着予測時刻が到着希望時刻よりも遅くなる場合は、前記電子メールの送信者に対して到着が遅れる旨の返信をするようにして、操作者が受信した電子メールの要点を容易に、かつ、正確に把握できるとともに、電子メールの送信者も必要な情報を把握することができるようにする。

【解決手段】地図情報を格納する地図情報記憶手段と、目的地の位置情報が添付された電子メールを送受信することができる送受信手段26と、前記電子メールから時刻キーワードを抽出するキーワード抽出手段25と、地図上に前記時刻キーワード及び目的地が示されるように表示手段に表示させる表示制御手段とを有する。



る位置を地図上にマークを付けて表示するようになって
いる。そして、前記位置を目的地として経路を探索する
ことができる。また、マークとともに前記位置に関する
説明や受信した電子メールのタイトル、内容等が表示さ
れるようになっていいる。

【0006】これにより、車両の運転者等の操作者は、
電子メールによって指定された目的地までの経路を容易
に探索することができるだけでなく、前記目的地に関す
る情報もあらかじめ把握することができる。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、前記従
来のシステムにおいては、電子メールのタイトル、内容
等がそのまま地図上に表示されるようになっていいるの
で、操作者が瞬時に要点を把握することが困難であつ
た。

【0008】すなわち、電子メールのタイトル、内容等
の比較的長い文章がそのまま表示されると、その中から
目的地の名称や到着希望時刻などの要点を把握するため
には比較的長時間、注意を集中させる必要がある。また、
長い文章がそのまま表示されると、表示範囲が広く

なり、地図の表示が見えなくなってしまう。
【0009】ところで、前記目的地への到着希望時刻が
電子メールの内容に含まれていても、車両の現在位置が
前記目的地から離れていたり、渋滞が発生したりしてい
る場合は、前記目的地へ到着希望時刻までに到着するこ
とは不可能である。この場合、前記ナビゲーション装置
は、道路交通情報を加味して前記目的地までの経路を探
索するので、到着時刻を予測することは可能である。そ
のため、前記目的地へ到着希望時刻までに到着すること
が不可能であることを、前記操作者はあらかじめ把握す
ることができる。しかし、前記従来のシステムにおい
て、前記電子メールの送信者は、前記目的地へ到着希望
時刻までに到着することが不可能であることを、前記操
作者が連絡しない限り、把握することができなかった。

【0010】そして、前記操作者が電子メールの送信者
に連絡をする時は、携帯電話を使用して電話をかけた
り、前記ナビゲーション装置を使用して電子メールを送
信する必要があり、前記操作者は煩わしく感じてしま
う。特に前記操作者が車両の運転者である場合、安全上
の見地から、車両を停止させて、電話をかけたり電子メ
ールを送信する必要があるため、煩わしく感じるだけで
なく、到着時刻がさらに遅れてしまう。

【0011】本発明は、前記従来のシステムの問題点を
解決して、受信した電子メールから時刻等のキーワード
を抽出して地図上に表示させるとともに、到着予測時刻
が到着希望時刻よりも遅くなる場合は、前記電子メール
の送信者に対して到着が遅れる旨の返信をするようにし
て、操作者が受信した電子メールの要点を容易に、か
つ、正確に把握できるとともに、電子メールの送信者も
必要な情報を把握することができるメッセージ交換シス

テムを提供することを目的とする。

【0012】

【課題を解決するための手段】そのために、本発明のメ
ッセージ交換システムにおいては、地図情報を格納する
地図情報記憶手段と、所定地点の位置情報が添付された
電子メールを送受信することができる送受信手段と、前
記電子メールから時刻キーワードを抽出するキーワード
抽出手段と、表示手段と、地図上に前記時刻キーワード
及び所定地点が示されるように前記表示手段に表示させ
る表示制御手段とを有する。

【0013】本発明の他のメッセージ交換システムにお
いては、さらに、前記地図情報記憶手段、送受信手段及
びキーワード抽出手段を備えるサーバと、前記送受信手
段、表示手段及び表示制御手段を備える情報端末とから
成る。

【0014】本発明の更に他のメッセージ交換システム
においては、さらに、前記送受信手段を備えるサーバ
と、前記地図情報記憶手段、送受信手段、キーワード抽
出手段、表示手段及び表示制御手段を備える情報端末と
から成る。

【0015】本発明の更に他のメッセージ交換システム
においては、さらに、地図情報を格納する地図情報記憶
手段と、所定地点の位置情報が添付された電子メールを
送受信することができる送受信手段と、前記電子メール
から時刻キーワードを抽出するキーワード抽出手段と、
前記位置情報に基づいて目的地設定を行う目的地設定手
段と、前記所定地点に到着する到着予測時刻を算出する
到着予測時刻算出手段と、前記時刻キーワードと到着予
測時刻とを比較する比較手段と、前記到着予測時刻が時
刻キーワードよりも遅い時に、到着予測時刻を含む電子
メールを返信させる電子メール返信手段とを有する。

【0016】本発明の更に他のメッセージ交換システム
においては、さらに、前記電子メール返信手段は、現在
位置及び現在時刻を電子メールに添付する。

【0017】本発明の更に他のメッセージ交換システム
においては、さらに、前記到着予測時刻算出手段は、一
定時間毎に前記到着予測時刻を更新する。

【0018】本発明の更に他のメッセージ交換システム
においては、さらに、前記地図情報記憶手段、送受信手
段、目的地設定手段、到着予測時刻算出手段、キーワー
ド抽出手段、比較手段及び電子メール返信手段を備える
サーバと、前記送受信手段を備える情報端末とから成
る。

【0019】本発明の更に他のメッセージ交換システム
においては、さらに、前記送受信手段を備えるサーバ
と、前記地図情報記憶手段、送受信手段、目的地設定手
段、到着予測時刻算出手段、キーワード抽出手段、比較
手段及び電子メール返信手段を備える情報端末とから成
る。

【0020】本発明のメッセージ交換プログラムにおい

10

20

30

40

50

る。さらに、前記公共交通機関データベース20は、鉄道、バス、航空機、船舶等の路線、停車場、運行時刻表等のデータを格納する。さらに、前記交通情報データベース21は、例えば、VICSと称される道路交通情報通信システムにおいて、警察、日本道路公団等の交通管制システムの情報を収集して作成した道路の渋滞等に関する道路交通情報を格納する。

【0033】なお、前記地図データベース17、POIデータベース18、道路データベース19、公共交通機関データベース20、交通情報データベース21等が格納されるメッセージ交換サーバ11の記憶手段は、メッセージ交換サーバ11内部の内部記憶媒体であってもよいし、外部記憶媒体であってもよい。この場合、前記内部記憶媒体及び外部記憶媒体は、磁気テープ、磁気ディスク、磁気ドラム、CD-ROM、MD、DVD-ROM、光ディスク、MO、ICカード、光カード、メモリカード等いかなる種類のものであってもよい。

【0034】また、前記情報提供手段14は、前記地図情報に基づいて地図を描画する地図作成手段22、前記POIデータベース18に格納された情報に基づいて目的地のような所定の地点の座標情報、名称、住所等の地点情報を検索するPOI検索手段23、及び、前記道路データベース19、公共交通機関データベース20、交通情報データベース21等に格納された情報に基づいて現在地から目的地までの経路を探索する経路探索手段24を有する。

【0035】さらに、前記情報提供手段14は、前記情報端末28a、28bと電子メールやその他の情報の送受信を行う送受信手段26、及び、受信した電子メールの中から地点の名称、到着希望時刻等のキーワードを抽出するキーワード抽出手段25とを有する。

【0036】そして、前記情報提供手段14は、図示されない目的地設定手段、到着予測時刻算出手段、比較手段、電子メール返信手段を有する。

【0037】ここで、目的地設定手段は、目的地、通過地点等の位置情報が電子メールに添付されている時に、前記位置情報に基づいて目的地設定を行う手段である。また、到着予測時刻算出手段は、経路探索手段24によって探索された経路の情報、例えば、道路区間毎の所要時間データの和に基づいて、前記目的地に到着するであろう時刻、すなわち、到着予測時刻を算出する手段である。なお、前記到着予測時刻算出手段は、一定時間毎に到着予測時刻を更新するものであってもよい。この際、交通情報データベース21に格納された最新の渋滞情報、規制情報なども加味して、到着予測時刻を算出し直すようにしてもよい。

【0038】そして、比較手段は、前記到着予測時刻と、時刻キーワードとして抽出された到着希望時刻とを比較する手段である。さらに、電子メール返信手段は、前記比較手段による比較の結果、到着予測時刻が時刻キ

ーワードとしての到着希望時刻より遅いことが判明した場合に、到着予測時刻が到着希望時刻より遅いことを前記電子メールの送信者に返信する返信用電子メールを作成して、送受信手段26によって送信させる手段である。なお、前記返信用電子メールには、前記到着予測時刻及び現在位置が添付されるようになっている。

【0039】一方、前記情報端末28a、28bは、前記メッセージ交換サーバ11と電子メールやその他の情報の送受信を行う送受信手段及び表示制御手段を有する。ここで、該表示制御手段は、表示手段に前記メッセージ交換サーバ11から送信された地図を表示させ、該地図上に前記情報端末28a、28bの現在位置、目的地等を表示させる。さらに、前記到着希望時刻、到着予測時刻、目的地の名称、住所等の情報も表示させるようになっている。

【0040】ここで、本実施の形態においては、メッセージ交換サーバ11が、地図データベース17等のデータベース及び経路探索手段24等の手段を有し、情報端末28a、28bからの要請に応じて経路探索等を行い、その結果を前記情報端末28a、28bに送信するようになっているので、前記情報端末28a、28bの構成を簡素化することができる。そのため、前記情報端末28a、28bを小型軽量化することが可能となり、製造コストも低くすることができる。

【0041】なお、前記情報端末28a、28bが前記地図データベース17等のデータベース及び経路探索手段24等の手段を有し経路探索等を行うようにすることもできる。さらに、目的地設定手段、到着予測時刻算出手段、時刻キーワード抽出手段、比較手段、電子メール返信手段等も、メッセージ交換サーバ11ではなく、情報端末28a、28bが有するようになることもできる。この場合、前記メッセージ交換サーバ11は電子メールを仲介する電子メールサーバとしてのみ機能することになるので、前記メッセージ交換サーバ11の構成を簡素化することができ、運営コストを低くすることができる。

【0042】次に、前記構成のメッセージ交換システムの動作について説明する。

【0043】図2は本実施の形態における電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第1の図、図3は本実施の形態における電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第2の図、図4は本実施の形態における電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第3の図、図5は本実施の形態における電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第4の図、図6は本実施の形態における返信用電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第1の図、図7は本実施の形態における返信用電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第2の図、図8は本実施の形態における電子メー

操作者Aは、前記表示画面に長時間注意を集中させていなくても、前記電子メールの内容を瞬時に把握することができる。また、地図上に前記電子メールの内容に含まれる目的地及び該目的地までの経路が表示されるので、前記目的地及び目的地までの経路を容易に、かつ、正確に把握することができ、前記目的地に確実に到着することができる。

【0058】さらに、時刻キーワードとして抽出された到着希望時刻と到着予測時刻とが表示されるので、操作者Aは、前記目的地に到着した時の状況をあらかじめ予測することができ、適切に対処することができる。例えば、到着予測時刻が到着希望時刻よりも大幅に早い場合、途中で寄り道をしたり、用事を済ませたりすることができ、また、到着予測時刻が到着希望時刻よりも遅い場合、遅刻に対する謝罪や言い訳を準備したりすることができる。

【0059】一方、メッセージ交換サーバ11の比較手段は、前記到着予測時刻と、時刻キーワードとして抽出された到着希望時刻とを比較する。そして、前記比較手段による比較の結果、到着予測時刻が時刻キーワードとしての到着希望時刻より遅いことが判明した場合、電子メール返信手段は、到着希望時刻より遅れて到着する旨の返信用電子メールを作成する。

【0060】なお、該返信用電子メールには、前記到着予測時刻及び現在位置が添付されるようになっている。また、情報端末28aが前記返信用電子メールを作成するようにしてもよい。

【0061】また、到着予測時刻が到着希望時刻より遅い場合、前記情報端末28aの表示制御手段は、図5に示されるように、表示色を変えたり、マークを付与したりすることによって、注意を引くような形態で前記到着予測時刻を表示させることが望ましい。

【0062】そして、前記返信用電子メールは、送受信手段26から情報端末28bに送信される。すると、該情報端末28bの表示手段には、図6に示されるような表示画面が表示される。この場合、「予定より到着が遅れます。到着予測時刻は18:10です。」のように、前記返信用電子メールの内容には、到着が遅れること及び到着予測時刻が含まれる。

【0063】そして、操作者Bが情報端末28bを操作して、図6に示されるような表示画面の「位置情報」のボタンを押すと、該ボタンが押されたことがメッセージ交換サーバ11の送受信手段26に送信される。

【0064】続いて、メッセージ交換サーバ11の地図作成手段22が、前記返信用電子メールに添付された情報端末28aの現在位置に基づいて、地図を作成する。そして、該地図は送受信手段26から情報端末28bに送信される。すると、情報端末28bの表示制御手段は、図7に示されるように表示手段の画面に前記地図を表示させ、該地図上に前記情報端末28aの現在位置を

表示させる。なお、情報端末28bが地図データベースを有する場合には、前記地図を情報端末28bが作成するようにすることもできる。

【0065】ところで、到着予測時刻が時刻キーワードとしての到着希望時刻より遅いことが判明した時に、該到着希望時刻における情報端末28aの位置を予測して、予測位置を算出してもよい。この場合、該予測位置の位置情報を返信用電子メールに添付すると、情報端末28bの表示手段に前記予測位置を表示することができる。

【0066】また、到着予測時刻が時刻キーワードとしての到着希望時刻より早いことが判明した時は、情報端末28aの表示手段に複数の経路を表示して、操作者Aが選択することができるようにしてもよい。

【0067】このように、前記操作者Aが目的地に遅れて到着すること、前記操作者Aの到着予測時刻、及び、情報端末28aの現在位置が情報端末28bの表示手段の表示画面に表示されるので、操作者Bは、これらの情報を容易に把握することができ、適切に対処することができる。例えば、操作者Aの到着予測時刻が到着希望時刻よりも大幅に遅い場合、操作者Bは途中で寄り道をしたり、用事を済ませたりすることができる。

【0068】なお、前記電子メール返信手段は、到着予測時刻が時刻キーワードとしての到着希望時刻より遅いことが判明した場合に限らず、常に、返信用電子メールを作成するようにしてもよい。例えば、目的地設定が行われた時点で、返信用電子メールを作成し送信するようにしてもよい。この場合、前記返信用電子メールに操作者Aの到着予測時刻、現在位置等が添付されるようにすると、操作者Bは、操作者Aの到着予測時刻、現在位置等の状況を常に把握することができる。

【0069】また、前記返信用電子メールを返信した時点での時刻を添付して、操作者Aがいつ出発したかを操作者Bに連絡することができるようにしてもよい。

【0070】また、前記到着時刻算出手段は、一定時間毎に到着予測時刻を更新してもよい。すなわち、最初に算出された到着予測時刻が時刻キーワードより早くても、その後、渋滞等に巻き込まれて、遅れてしまうことがある。この場合、一定時間毎に到着時刻を更新するようにすると、更新された到着予測時刻が時刻キーワードよりも遅くなった時点で、遅れて到着する旨の返信用電子メールを作成して送信することができる。そのため、到着が遅れると判断された適切なタイミングで、遅れて到着する旨の返信用電子メールを送信することができる。

【0071】例えば、操作者Aが、操作者Bからの電子メールに添付された位置情報に基づいて目的地設定を行ったところ、到着予測時刻が17:45と算出され、一方、時刻キーワードが18:00であると仮定する。その後、操作者Aの車両が、途中で渋滞に巻き込まれたと

場、保守点検会社、販売会社等は、タクシー、修理車両、保守要員、営業員等が顧客の指定した場所に指定した時刻に到着できるか否かを把握することができる。さらに、到着予測時刻が到着希望時刻よりも大幅に遅れる時には、他のタクシー、修理車両、保守要員、営業員等を派遣するように手配し直すこともできる。

【0083】なお、本発明は前記実施の形態に限定されるものではなく、本発明の趣旨に基づいて種々変形させることが可能であり、それらを本発明の範囲から排除するものではない。

【0084】例えば、本発明は、情報を交換するためにコンピュータシステムを、地図情報を格納する地図情報記憶手段、所定地点の位置情報が添付された電子メールを送受信することができる送受信手段、前記電子メールから時刻キーワードを抽出するキーワード抽出手段、表示手段、並びに、地図上に前記時刻キーワード及び所定地点が示されるように前記表示手段に表示させる表示制御手段として機能させるメッセージ交換プログラムを含むものである。

【0085】また、本発明は、情報を交換するためにコンピュータシステムを、地図情報を格納する地図情報記憶手段、所定地点の位置情報が添付された電子メールを送受信することができる送受信手段、前記電子メールから時刻キーワードを抽出するキーワード抽出手段、前記位置情報に基づいて目的地設定を行う目的地設定手段、前記所定地点に到着する到着予測時刻を算出する到着予測時刻算出手段、前記時刻キーワードと到着予測時刻とを比較する比較手段、及び、前記到着予測時刻が時刻キーワードよりも遅い時に、到着予測時刻を含む電子メールを返信させる電子メール返信手段として機能させるメッセージ交換プログラムを含むものである。

【0086】さらに、本発明は、情報を交換するためにコンピュータシステムを、地図情報を格納する地図情報記憶手段、所定地点の位置情報が添付された電子メールを送受信することができる送受信手段、前記電子メールから時刻キーワードを抽出するキーワード抽出手段、表示手段、並びに、地図上に前記時刻キーワード及び所定地点が示されるように前記表示手段に表示させる表示制御手段として機能させるメッセージ交換プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体を含むものであってもよい。

【0087】さらに、本発明は、情報を交換するためにコンピュータシステムを、地図情報を格納する地図情報記憶手段、所定地点の位置情報が添付された電子メールを送受信することができる送受信手段、前記電子メールから時刻キーワードを抽出するキーワード抽出手段、前記位置情報に基づいて目的地設定を行う目的地設定手段、前記所定地点に到着する到着予測時刻を算出する到着予測時刻算出手段、前記時刻キーワードと到着予測時刻とを比較する比較手段、及び、前記到着予測時刻が時

刻キーワードよりも遅い時に、到着予測時刻を含む電子メールを返信させる電子メール返信手段として機能させるメッセージ交換プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体を含むものであってもよい。

【0088】

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明によれば、メッセージ交換システムにおいては、地図情報を格納する地図情報記憶手段と、所定地点の位置情報が添付された電子メールを送受信することができる送受信手段と、前記電子メールから時刻キーワードを抽出するキーワード抽出手段と、表示手段と、地図上に前記時刻キーワード及び所定地点が示されるように前記表示手段に表示させる表示制御手段とを有する。

【0089】この場合、受信した電子メールから時刻等のキーワードを抽出して地図上に表示させるとともに、到着予測時刻が到着希望時刻よりも遅くなる場合は、前記電子メールの送信者に対して到着が遅れる旨の返信をするようにして、操作者が受信した電子メールの要点を容易に、かつ、正確に把握することができるとともに、電子メールの送信者も必要な情報を把握することができ

る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態におけるメッセージ交換システムの構成を示す概念図である。

【図2】本実施の形態における電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第1の図である。

【図3】本実施の形態における電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第2の図である。

【図4】本実施の形態における電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第3の図である。

【図5】本実施の形態における電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第4の図である。

【図6】本実施の形態における返信用電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第1の図である。

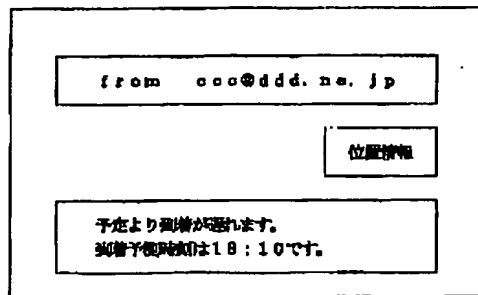
【図7】本実施の形態における返信用電子メールを受信した情報端末の表示手段の表示画面を示す第2の図である。

【図8】本実施の形態における電子メールを受信した場合の処理を示すフローチャートである。

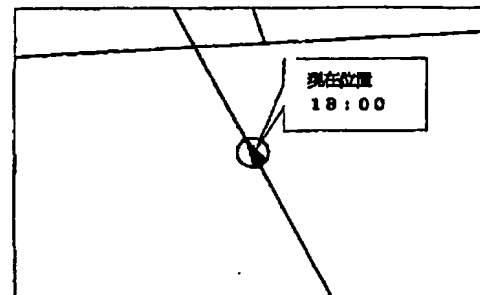
【符号の説明】

- 17 地図データベース
- 18 POIデータベース
- 19 道路データベース
- 20 公共交通機関データベース
- 21 交通情報データベース
- 24 経路探索手段
- 25 キーワード抽出手段
- 26 送受信手段
- 28 a、28 b 情報端末

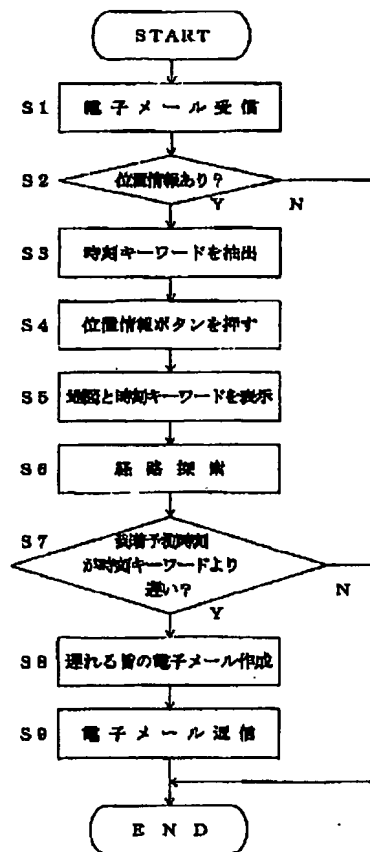
【図6】



【図7】



【図8】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷

G06F 17/30
G08G 1/0969
H04B 7/26

識別記号

170

F I

G06F 17/30
G08G 1/0969
H04B 7/26

テーマコード(参考)

170C

M